

今月のスマイル



↓ 今後の協力体制について話し合う霞会とかすみがうら市



高 特別養護老人ホームふるさとが福祉避難所に
高齢者などが安心できる避難生活を

1月28日、社会福祉法人霞会と「災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定調印式」を実施。災害時に高齢者など特に配慮の必要な方の避難に備えて、同法人が運営している「特別養護老人ホームふるさと」を市の要請に基づき福祉避難所として開設します。松浦英勝理事長は「災害時に避難できない人は多い。介護の知識を総動員して地域のために役に立てれば」と話してくれました。

↓ あいさつを述べる坪井市長



か 新春賀詞交歓会
すみがうら市の限りない発展のために

1月23日、ホテルマロウド筑波で市と市商工会共催による「新春賀詞交歓会」が開催されました。坪井市長から「市の活性化につなげるため、「かすみがうら市らしさ」を出した事業に取り組んでまいります」とあいさつがありました。乾杯後は、参加者同士で昨年の振り返りや今年の抱負などを話し合い、終始和やかな雰囲気となりました。

安 市消防出初式
心で安全なまちづくりを市民と目指す

1月11日、多目的運動広場と体育センターで「市消防出初式」が開催されました。消防団員や消防職員、関係者などが参加し、服装規律の点検や機械器具の点検、優良団員の表彰などが行われました。市民が安心して安全な生活が送れるように、日々消防精神の鍛錬と消防技術の向上に精進するという決意を新たにしていました。



↑ 消防車両の機械器具点検を行う消防団員

念 ねんりんピック紀の国わかやま 2019
願の金メダル獲得

1月15日、昨年11月に和歌山県で「ねんりんピック紀の国わかやま 2019」が開催され、25メートル背泳ぎと混合100メートルメドレーリレーの水泳競技2種目で金メダルを獲得した奥西多余子さん(下稲吉在住)が市役所を訪問。奥西さんは「次回は70歳でねんりんピックに出場し、再び金メダルを獲得したい」と今後の抱負を話してくれました。



↑ 水泳競技で2種目の金メダルを獲得した奥西さん

い 自分で作った鬼のお面をかぶり、豆まきの準備は万端
は 笑顔で元気いっぱい豆まき
る い 鬼を追い払うため立ち向かう子どもたち



まのわだい
My Town Topics

鬼 やまゆり保育所豆まき
を追い払え

2月3日、やまゆり保育所で「節分の豆まき」が行われました。冬から春へと季節が変わる日に、健康で幸せに過ごせるよう悪いものを追い払うため、豆をまくことを絵やパネルシアターで学びました。また、自分で作った個性豊かな鬼のお面をかぶった子どもたちは、ふるさと応援隊の「ガウラーC」と一緒に豆まき。所庭では、突然現れた鬼に子どもたちは大騒ぎ。最初は怖がりながらも、みんなで勇気を出して「鬼は外! 福は内!」と元気な声で豆をまいて鬼を追い払っていました。

↓ 早押し問題に挑む千代田中学校2年生5人



来 いばらきっ子郷土検定県大会
年こそは優勝を目指す

2月1日、ザ・ヒロサワ・シティ会館で「いばらきっ子郷土検定県大会」が開催。市の大会を3年連続で勝ち上がった千代田中学校が出場し、早押しクイズなどで熱戦を繰り広げましたが惜しくも敗退。リーダーの山内暖都さんは「市や県についてとても勉強になり、郷土愛が深まりました。来年は、優勝を目指して後輩たちにがんばってもらいたいです」と話してくれました。

新 湖畔の学び舎 新たな出発
たな仲間も増え水族館一新

2月1日、市水族館が大型水槽や設備などをリニューアルしオープンしました。新たにコチョウザメやニシキゴイなどが加わり約100種類の魚を展示。この日は、上からのぞける水槽や魚に触れられる水槽で、普段体験ができない魚の餌やり体験を行っていました。石崎館長は「魚が見やすくてきれいになった水族館に遊びに来てください」と話してくれました。



↑ リニューアルした上からのぞける水槽に集まる来館者